

# アスパラガス減収要因の分析と対策の実践

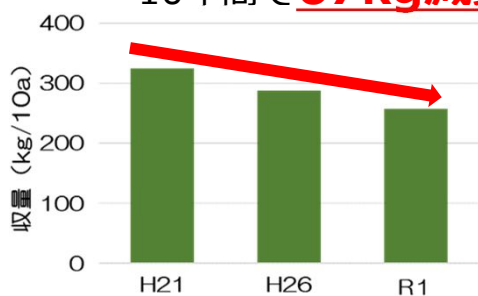
活動対象：JA道北なよろグリーンアスパラガス部会135戸

名寄市では、アスパラガスの収量は年々減少しており、10年間で67kg減少している。減収要因の内、過収穫などによる根の養分消耗に着目して、令和1年度から若莖Brix値を基準とした収穫終了時期の適正化に取り組んだ。

令和3年度は収穫終了時の若莖Brix値を収穫終了の判断に加え、収穫終了後の栽培管理の指針として提案した。根に養分を蓄える重要性が理解され、取り組みは令和2年度の7戸から30戸へと広まった。

## 1 課題の背景

アスパラガスの10a当り収量は  
10年間で**67kg減少**



要因

抽出状況による収穫終了の判断では、**過収穫などにより根の養分を消耗!**

対策

若莖Brix値による**根の養分の消耗にあわせた収穫終了の判断と実践**  
+  
収穫終了時の**若莖Brix値に応じた収穫後の栽培管理の実践**  
→ **根の養分の確保**

## 2 活動の経過

### 収穫を終了する基準値の作成

- 平成29年と平成30年に若莖Brix値の推移を調査

- 名寄市での基準値は**5.0%以下になった時** (品種：ガインリム)

### 関係機関と活動体制の構築

- 令和1年～令和2年 普及センターを中心として調査を実施
- 令和3年 収穫前に打ち合わせを実施、役割分担を明確に活動

### 農業者への周知の徹底

- 令和1年～令和3年 FAX情報 + 個別巡回



### 地域の若莖Brix値の実態把握

- 令和3年 JA選果場で収穫終了時期(6月18日)に103戸の若莖Brix値を計測



### 調査実践者への情報提供

- 令和1年～令和2年

**収穫を終了する適期**を周知

- 令和3年

**収穫を終了する適期** + 収穫終了日に応じた**収穫終了後の栽培管理の指針**を周知

今回の糖度調査の結果を報告します。

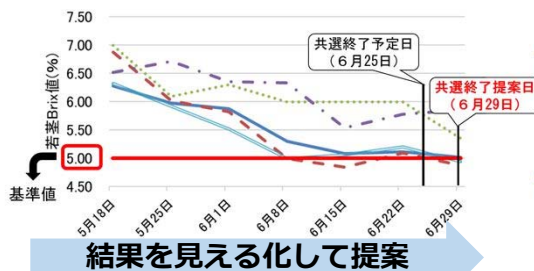
地区名	氏名	FAX	
切下残量の糖度調査結果			
調査日	6月18日		糖度基準
あなたの糖度は	6.7%		6.0以上 ☆糖に力があります。
			6.0未満 ☆糖に力がありません。
			5.5未満 ☆糖に力がありません。
			5.0未満 ☆糖に力がありません。
			4.5未満 ☆もう、限界になりました。
			☆名寄市の基準です。
★コメント			
★まだ、糖に養分が残っていました。		あなたの収穫終了目安は… 6月25日 です。	
収穫終了日	6月25日	より早かった場合… 秋はトップピングなどを行い、過繁茂にならない管理をしましょう。	
収穫終了日	6月25日	より遅かった場合… 秋は肥料を後半まで効かせ、株の養分回復に努めましょう。	
※ 翌年以降の収穫確保のために、無理な収穫は行わないようにしましょう。			
※ あくまで目安とし、実際の糖度は糖度計(計測器)の値に準じます。			
※ 収穫期が短くなってきています。収穫期を把握し、収穫期を過ぎないようにしてください。			
※ 上記の糖度率について、お問い合わせ先は… 提供したFAX情報 電話0954-2-4224 担当:山本 平山			

### 3 活動の成果

【目標事項】 アスパラガス若茎Brix値調査実践者数

現況 7戸→目標30戸→実績30戸 (100%)

令和1年～令和2年



結果を見る化して提案



- ・参考にしてアスパラガスの収穫をやめたよ！
- ・やめようと思ってたけど、予想日まで収穫した！

- ・共選終了日まで採りたかったので収穫した
- ・作業の競合があるからこれ以上の収穫は難しいな…

作業の競合などでやむを得ずやめる場合もあった

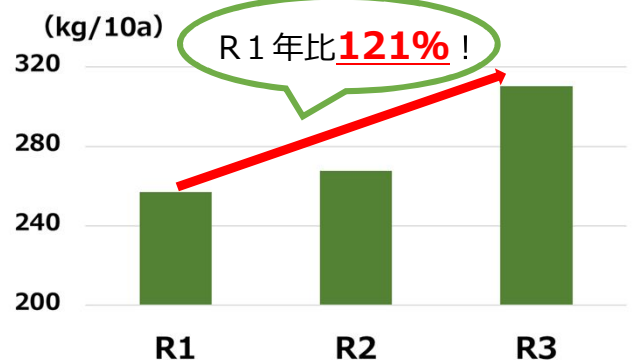
収穫終了時期の若茎Brix値を  
**収穫終了時期の目安 + 収穫終了後の栽培管理の指針**として提案

令和3年

調査実践者は**大幅に増加！**



10a当たり収量も**増加！**



- ・毎年収穫終了の参考になっているよ！
- ・作業の競合で早くやめたから、過繁茂にならないように管理しよう！
- ・過収穫になったから収穫後の施肥を見直そう！



- ・改善意欲の高い農業者へ個別巡回で説明→活動への**理解度UP** ↗
- ・根の養分蓄積に焦点を当てた活動→**取り組みやすさUP** ↗

- ・根の養分を確保するには適正な収穫終了とその後の栽培管理が重要だと理解できた！
- ・調査結果について説明してほしい！



連携した活動で**理解度UP** ↗

地域の課題に対する**共通認識**

### 4 今後の課題

- ・収穫の終了は作業の競合などにも左右されるため、収穫終了後の栽培管理をあわせて支援する。

